

2025 年 12 月 18 日

九州旅客鉄道株式会社

JR 九州電気システム株式会社

九州電力株式会社

GPSS ホールディングス株式会社

JR 九州グループの駅・事務所等へオフサイト PPA による再エネ電気供給を実施

九州旅客鉄道株式会社（代表取締役社長執行役員：古宮洋二 以下、JR 九州）、JR 九州電気システム株式会社（代表取締役社長：大石和弘 以下、KDS）、九州電力株式会社（代表取締役社長執行役員：西山勝 以下、九州電力）、GPSS ホールディングス株式会社（代表取締役：目崎雅昭 以下、GPSS）は、オフサイト PPA※により、JR 九州グループの駅や事務所等への再生可能エネルギー100%由来の電気（以下、再エネ電気）の供給を 4 者共同で行う契約を、2025 年 11 月 1 日、締結いたしました。

今後も CO₂ 排出量ゼロの実現に向けた取組みを推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※電気を使う需要家が自分の敷地から離れた場所（オフサイト）において、発電した電気を送配電網を通じて小売電気事業者を介し、供給されるモデル。

1 供給開始時期

2025 年 11 月より順次供給開始

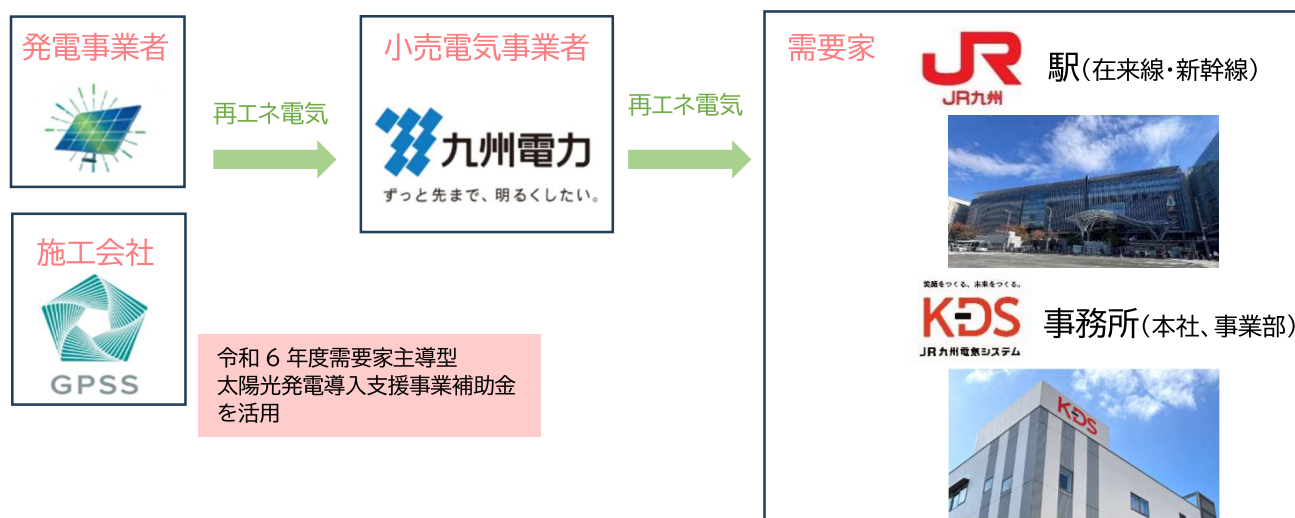
2 供給場所

JR 九州	在来線及び新幹線駅施設等	11 箇所
K D S	本社、事業部事務所	5 箇所

3 導入規模

発電所出力	約 4,900 [kW]	4 発電所（福岡県・佐賀県・宮崎県）
年間発電量	約 610 万 [kWh]	
CO ₂ 排出量削減効果	約 2,900 [t-CO ₂]	一般家庭約 1,000 世帯分

4 スキーム



以 上